

News Release

2026 年 9 月 24 日

会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO ジュリー・キム
(コード番号 4502 東証プライム市場)
報道関係問合せ先 ジャパンコミュニケーションズ
三浦 麻衣子 080-3202-5548
E-mail: maiko.miura@takeda.com

俳人・夏井いつき先生が審査員長 全国から寄せられた 9,307 句から選出
「暮らしを守る コロナの学び 未来へつなぐ俳句コンテスト」受賞 9 作品決定

ーコロナ禍で得た学びや大切な人への想いを詠んだ作品を発表ー
ー2026 年 10 月 4 日(日)に市民公開講座も開催予定ー



当社は、読売新聞社との共催により実施した「暮らしを守る コロナの学び 未来へつなぐ俳句コンテスト」の受賞 9 作品を決定し、読売新聞オンライン特設ページにて審査結果を発表いたしましたので、お知らせします。また、当社は、2026 年 10 月 4 日(日)11 時から、高齢者や高齢者施設入居者のご家族を対象に、新型コロナウイルス感染症の現状や感染予防のポイントについて理解を深める市民公開講座を開催しますので、併せてお知らせします。

本コンテストは、「新型コロナウイルス感染症の経験とこれからのわたしたち」をテーマに実施したものです。新型コロナウイルス感染症にまつわる経験や対策の知恵、平時の暮らしのありがたさ、この機に伝えたい思いなどを表現した俳句が全国 3,788 名から 9,307 句寄せられました。俳人・夏井いつき先生を審査員長とする審査員 4 名による選考の結果、グランプリ 1 作品、準グランプリ 2 作品、審査員特別賞 3 作品、佳作 3 作品を選出しました。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の 5 類感染症に移行してから丸 3 年が経ちました。しかし、厚生労働省の人口動態統計によれば、2025 年の年間死亡者数は 2 万人を超えており、インフルエンザによる死亡者数の 3 倍以上です^{*1}。死亡者の大半は高齢者であり^{*2}、高齢の入院患者さん、特に細菌の感染を伴う肺炎患者さんでは、回復後も身体機能低下がより多くみられることが報告されています^{*3}。このように体力や免疫機能が落ちやすい高齢者にとっては、新型コロナウイルス感染症はいまだに油断できない「警戒すべき感染症」の一つと言えます^{*4,5}。

自分自身だけでなく、ご家族の感染を防ぐためにも手洗いやマスクの着用、換気や良い生活習慣を心がけること^{※6}、感染や重症化への備えとしてワクチン接種^{※7}をするなど、基本的な感染対策を継続していくことが重要です。

厚生労働省では、毎年9月24日から30日までを「結核・呼吸器感染症予防週間」と定めています。当社は、この期間に、本コンテストや本コンテストで受賞した俳句を通じて、社会全体が改めて新型コロナウイルス感染症の経験を生かし、ご自身やご家族の暮らしを守るためにできることを考える機会となることを願っています。

「暮らしを守る コロナの学び 未来へつなぐ俳句コンテスト」受賞作品

夏井いつき先生の総評

テーマがコロナということで、マスクを使った句が多く見られました。マスクは本来、冬の季語ですが、コロナで一年中、着用するようになると、俳句界には「冬の季語のままでいいのか」という議論も生まれました。季語が、人々の暮らしに密着した「生活のインデックス」なのだとすることを改めて思い、だからこそ俳句が人々の心を動かすのだと感じています。

また、俳句の季語は人々の体験に結びつき、心にスッと入っていくものです。私たち俳人も当時、コロナの記憶を俳句という作品としてどう残していこうかと考えていました。今回の受賞作が、人々の思いを未来へつなぐものとして、皆さまの心に残ればうれしく思います。

● グランプリ[1名]

「隔離五日目今日は夏雲観察日」俳号：平有慈(タイラ ユウジ)

夏井 いつき先生 ご講評

隔離時間の過ごし方を句材にしている作品は多くありましたが、この句は「五日目」と具体的に書いてあるところが効果的でした。隔離も五日目になると、体はもう元気になっているのでしょうか。することもないし、窓の外を雲を観察しようという前向きな思いを感じます。季語「夏雲」といえば、もくもくと育つ入道雲でしょう。その成長を観察しようという、俳人の鏡のような句です。コロナを乗り越え、明るく前を向く、今回のテーマにふさわしい一句だと思います。

● 準グランプリ[2名]

「梅日和子ども一人で産みました」俳号：あ〜ち

夏井 いつき先生 ご講評

初めての出産を控え、ただでさえ不安なのに、コロナ禍で病院に一人でいないといけない。そういう思いを、季語「梅日和」が柔らかく包んでくれています。「子ども一人で産みました」は、病院でお世話になるのが一般的な状況を考えると、本当の一人きりではないものと思います。家族に会えない中、一人で産んだということですね。作者は多分、梅が咲く頃になったら、この時の自分の気持ちを何回も何回も反すうするのでしょうか。お母さんたちへのエールとして選びました。

「親機から子機へ林檎の要否問う」俳号：鯨尺(クジラジャク)

夏井 いつき先生 ご講評

病気になった時、親が林檎(りんご)をすりおろしてくれたという世代は多いのではと思います。内線で「林檎いる？」と聞いて、手渡しするのではなく、ドアの外に置いて、去って行くのでしょうか。書かれていないこの後の展開が、ありありと句の中に見えてきました。作者は「夫がコロナにかかった時」とコメントを寄せていますが、その対象者が夫でも子どもでも、鑑賞する側がそれぞれの体験に応じて、思いを馳せることのできる句だと思います。

● 審査員特別賞[3名]

「マスクして泉の如き少女の目」俳号: 桐本博昭(キリモト ヒロアキ)

国際医療福祉大学医学部感染症学講座 代表教授

国際医療福祉大学成田病院感染制御部 部長

松本 哲哉 先生 ご講評

コロナ禍の感染対策では、多くの人が不自由な経験をしました。その中で、マスクをした少女の目がキラキラと輝いていることを発見するという、前向きな視点が素晴らしいと思います。子どもの目はマスクをしていなくても美しいですが、マスクをしているからこそ強調されて見えるという、日常の中での気づきが印象的な作品です。

「春光や手洗ふ泡に虹の胎」俳号: 有村(アリムラ)トモアキ

関西医科大学内科学第一講座 呼吸器感染症・アレルギー科 教授

関西医科大学附属病院 感染制御部 部長

宮下 修行 先生 ご講評

手洗いの大切さが、美しく表現されていることに感心しました。春光の中、手を洗っていると、小さな虹を宿した無数の泡が、まるで虹のタマゴのように見える。未来へつながる希望の光のように感じられます。我々は手洗いの重要性を訴えてきましたが、今後も自分や周囲の人を守る大切な行為として残ってほしいと思います。

「笑ひかた忘れし口のマスクかな」俳号: こしだまほ

琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科) 教授

山本 和子 先生 ご講評

コロナの位置づけが「隔離の必要なし」と変わった時、多くの方々が一斉にマスクを外しました。その時、「この人はこんな顔だったかな」とハッとすることが多々あり、顔の印象は口元の影響が大きいと気づきました。マスクを外して会話できるようになったことで笑顔が戻るという、ポジティブなイメージで捉え、選びました。

● 佳作[3名]

「初日記予防接種と記入せり」俳号: 大谷啓(オオタニ ヒラク)

松本 哲哉 先生 ご講評

『予防接種』が基本であることを伝え続けることも、未来への大切なメッセージだと改めて気づかされる句でした。

「キラキラ星唄ひ手洗ひ夏に入る」俳号: 石塚彩楓(イシツカ サイフウ)

宮下 修行 先生 ご講評

子どもも大人も、『キラキラ星』を二回分歌う手洗い習慣を忘れないでいて欲しいという願いから選びました。

「空青し入学の椅子疎に並べ」俳号: 村生浩介(ムラオ コウスケ)

山本 和子 先生 ご講評

三密を回避する様子が目に浮かぶと同時に、『空青し』に未来への希望を強く感じました。

※氏名・ペンネーム等は、応募時の表記に基づき掲載しています。

※受賞作品に関する著作権を含む一切の権利は、武田薬品工業株式会社および読売新聞社に帰属します。受賞作品の発表や制作物等への二次利用に関する権利についても、武田薬品工業株式会社および読売新聞社が有します。無断での転載・使用はご遠慮ください。

コンテスト実施概要

- 共 催 : 武田薬品工業株式会社、読売新聞社
- テ ー マ : 新型コロナウイルス感染症の経験と、これからのわたしたち
- 募 集 期 間 : 2026 年 6 月 5 日(金)～2026 年 7 月 5 日(日)23:59 まで
- 応 募 総 数 : 3,788 名 9,307 句
- 審 査 員 長 : 俳 人 夏井 いつき先生
- 審 査 員 : 国際医療福祉大学医学部感染症学講座 代表教授
国際医療福祉大学成田病院感染制御部 部長
松本 哲哉先生

関西医科大学内科学第一講座 呼吸器感染症・アレルギー科 教授
関西医科大学附属病院 感染制御部 部長
宮下 修行先生

琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)教授
山本 和子先生
- 賞 品 : グランプリ 1 名 商品券 5 万円、準グランプリ 2 名 商品券 2 万円、
審査員特別賞 3 名 商品券 1 万 5 千円、佳作 3 名 商品券 5 千円
- 参 加 賞 : 抽選で 20 名 夏井いつき先生のサイン本
※未成年の場合は QUO カードの配布による賞品の授与となります。
※医療従事者および武田薬品工業株式会社社員は、参加賞授与、および受賞の際の
賞品授与対象外です。

9,307 句の応募作品から見えた「新型コロナ感染症の経験とこれからの私たち」

全国から寄せられた 9,307 句には、コロナ禍で得た気づきや経験、家族・友人など大切な人を思う気持ち、平時の暮らしのありがたさ、感染対策を暮らしの中で続ける知恵など、さまざまな想いが込められていました。応募作品には、主に次のようなテーマの作品が見られました。

- マスクや手洗いなど、コロナ禍で身についた感染対策や新しい生活習慣
- 感染・療養・隔離など、自身や身近な人が経験したコロナ禍の記憶
- 平時の暮らしや、人と会えることのありがたさへの気づき
- コロナ禍を乗り越えた経験と、これからの暮らしや未来への希望

これらの作品からは、感染対策が、一人ひとりの暮らしや大切な人を思う気持ちと結び付いていることがうかがえました。

新型コロナウイルス感染症の現状や感染予防のポイントについて理解を深める市民公開講座を開催

【新型コロナウイルス感染症オンラインセミナー】

感染症専門医であり、高齢者施設の運営にも携わる藤田 次郎 先生より、高齢者施設の現場経験を踏まえながら、新型コロナウイルス感染症の現状と、高齢者やご家族が知っておきたい感染予防のポイントについてお話しいたします。

対 象 : どなたでもご参加いただけます

主 催 : 武田薬品工業株式会社

開催日時: 2026 年 10 月 4 日 (日) 11 時 00 分～11 時 45 分

開催方法: YouTube Live 配信

座 長 : 国際医療福祉大学医学部感染症学講座 代表教授

国際医療福祉大学成田病院感染制御部 部長

松本 哲哉 先生

演 者 : 琉球大学名誉教授

おもと会グループ特別顧問

藤田 次郎 先生

演 題 : 高齢者の暮らしを守る新型コロナ対策 – 感染症専門医が伝えたい最新情報 –

参加方法: 開催日時になりましたら、下記の URL にアクセスしてください(事前登録は不要です)。

<https://takeda.info/covid-web3>

本セミナーに関する事前質問/お問い合わせ先

<https://takeda.info/seminar-contact>

※事前質問/お問い合わせフォームの受付は、9 月 29 日 (火) 23 時 59 分までとなっております。

※お問い合わせへのご返信には 2 営業日ほど要する可能性があります。

【参考情報:「コロナ情報館」について】

武田薬品が運営する疾患啓発サイト「コロナ情報館」では、新型コロナウイルス感染症の症状、感染・重症化のリスク、治療と治療費、発症と重症化を防ぐ健康習慣、ワクチンの最新情報などの提供を行っています。

・コロナ情報館メインページは[こちら](#)



＜武田薬品について＞

武田薬品工業株式会社 (TSE: 4502/NYSE: TAK) は、世界中の人々の健康と、輝かしい未来に貢献することを目指しています。消化器系・炎症性疾患、希少疾患、血漿分画製剤、オンコロジー (がん)、ニューロサイエンス (神経精神疾患)、ワクチンといった主要な疾患領域および事業分野において、革新的な医薬品の創出に向けて取り組んでいます。パートナーとともに、強固かつ多様なパイプラインを構築することで新たな治療選択肢をお届けし、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう活動しています。武田薬品は、日本に本社を置き、自らの企業理念に基づき患者さんを中心に考えるというバリュー (価値観) を根幹とする、研究開発型のバイオ医薬品のリーディングカンパニーです。2 世紀以上にわたり形作られてきた価値観に基づき、社会における存在意義 (パーパス) を果たすため、約 80 の国と地域で活動しています。詳細については <https://www.takeda.com/jp/> をご覧ください。

<重要な注意事項>

本注意事項において、「ニュースリリース」とは、本ニュースリリースに関して武田薬品工業株式会社（以下、「武田薬品」）によって説明又は配布された本書類並びに一切の口頭のプレゼンテーション、質疑応答及び書面又は口頭の資料を意味します。本ニュースリリース（それに関する口頭の説明及び質疑応答を含みます）は、いかなる法域においても、いかなる有価証券の購入、取得、申込み、交換、売却その他の処分の提案、案内若しくは勧誘又はいかなる投票若しくは承認の勧誘のいずれの一部を構成、表明又は形成するものではなく、またこれを行うことを意図しておりません。本ニュースリリースにより株式又は有価証券の募集を公に行うものではありません。米国 1933 年証券法の登録又は登録免除の要件に基づいて行うものを除き、米国において有価証券の募集は行われません。本ニュースリリースは、（投資、取得、処分その他の取引の検討のためではなく）情報提供のみを目的として受領者により使用されるという条件の下で（受領者に対して提供される追加情報と共に）提供されております。当該制限を遵守しなかった場合には、適用のある証券法違反となる可能性があります。

武田薬品が直接的に、又は間接的に投資している会社は別々の会社になります。本ニュースリリースにおいて、「武田薬品」という用語は、武田薬品及びその子会社全般を参照するものとして便宜上使われていることがあります。同様に、「当社（we、us 及び our）」という用語は、子会社全般又はそこで勤務する者を参照していることもあります。これらの用語は、特定の会社を明らかにすることが有益な目的を与えない場合に用いられることもあります。

<将来に関する見通し情報>

本ニュースリリース及び本ニュースリリースに関して配布された資料には、武田薬品の見積もり、予測、目標及び計画を含む武田薬品の将来の事業、将来のポジション及び業績に関する将来見通し情報、理念又は見解が含まれています。将来見通し情報は、「目標にする（targets）」、「計画する（plans）」、「信じる（believes）」、「望む（hopes）」、「継続する（continues）」、「期待する（expects）」、「めざす（aims）」、「意図する（intends）」、「確実にする（ensures）」、「だろう（will）」、「かもしれない（may）」、「すべきであろう（should）」、「であろう（would）」、「かもしれない（could）」、「予想される（anticipates）」、「見込む（estimates）」、「予想する（projects）」、「予測する（forecasts）」、「見通し（outlook）」などの用語若しくは同様の表現又はそれらの否定表現を含むことが多いですが、それに限られるものではありません。これら将来見通し情報は、多くの重要な要因に関する前提に基づいており、実際の結果は、将来見通し情報において明示又は暗示された将来の結果とは大きく異なる可能性があります。その重要な要因には、日本及び米国の一般的な経済条件並びに国際貿易関係に関する状況を含む武田薬品のグローバルな事業を取り巻く経済状況、競合製品の出現と開発、税金、関税その他の貿易関連規則を含む関連法規の変更、臨床的成功及び規制当局による判断とその時期の不確実性を含む新製品開発に内在する困難、新製品及び既存製品の商業的成功の不確実性、製造における困難又は遅延、金利及び為替の変動、市場で販売された製品又は候補製品の安全性又は有効性に関するクレーム又は懸念、新規コロナウイルス・パンデミックのような健康危機、温室効果ガス排出量の削減又はその他環境目標の達成を可能にする武田薬品の環境・サステナビリティに対する取り組みの成功、人工知能（AI）を含むデジタル技術の統合をはじめとする、業務効率化、生産性向上又はコスト削減に向けた武田薬品の取り組み、その他の事業再編に向けた取り組みが、期待されるベネフィットに寄与する程度、武田薬品のウェブサイト（<https://www.takeda.com/jp/investors/sec-filings-and-security-reports/>）又は www.sec.gov において閲覧可能な米国証券取引委員会に提出した Form 20-F による最新の年次報告書並びに武田薬品の他の報告書において特定されたその他の要因が含まれます。武田薬品は、法律や証券取引所の規則により要請される場合を除き、本ニュースリリースに含まれる、又は武田薬品が提示するいかなる将来見通し情報を更新する義務を負うものではありません。過去の実績は将来の経営結果の指針とはならず、また、本ニュースリリースにおける武田薬品の経営結果及び情報は武田薬品の将来の経営結果を示すものではなく、また、その予測、予想、保証又は見積もりではありません。

以上

※1. 厚生労働省令和 7 年(2025)人口動態統計月報年計(概数)の概況 第6表 死亡数・死亡率(人口 10 万対), 死因簡単分類

※2.政府統計の総合窓口(e-Stat) 人口動態調査 / 人口動態統計 月報(概数)

※3. Miyashita N, et al.

Functional decline at 1 year in hospitalized elderly pneumonia with SARS-CoV-2 Omicron variant: Comparison with the ancestral strain and Alpha variant.

※4. 厚生労働省 第 49 回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和 3 年 8 月 25 日)資料 4-3 新型コロナウイルス感染陽性者の重症化リスク因子への対応等

※5. WHO COVID-19 Epidemiological Update Edition 175

※6.厚生労働省 第 118 回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和 5 年 3 月 8 日) 資料 3-9

※7.厚生労働省:新型コロナワクチンの有効性・安全性について